

平成23年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 取締役 新妻 正幸
(TEL 03-5114-0344 (代表))

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成24年 3 月期第 1 四半期累計期間(平成23年 4 月 1 日～平成23年 6 月30日) 決算において特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生について

(1) 『FXスタジアム』サービス終了に伴う固定資産の減損（連結）

当社連結子会社であるトレイダーズ証券株式会社では、平成23年 6 月25日をもちまして、店頭外国為替取引『FXスタジアム』のサービスを終了いたしました。これに伴い、同サービスに使用していたソフトウェアについて減損損失72百万円を計上する見込みとなりました。

(2) Traders Korea Co., Ltd.の事業整理費用（連結）

当社連結子会社であるトレイダーズ・プリンシパル・ファイナンス株式会社が100%保有するTraders Korea Co., Ltd.株式のすべてを平成23年 7 月29日に譲渡することに伴い、事業整理に係る費用を特別損失として5百万円計上する見込みとなりました。

(3) 『GIT』サービス終了に伴い発生したシステム解約費用（連結）

当社連結子会社であるトレイダーズ証券株式会社では、平成23年 3 月31日をもちまして、海外先物指数取引システム『GIT』のサービスを終了いたしました。業務委託しておりましたシステム費用の解約金を特別損失として7百万円計上する見込みとなりました。

(4) 子会社株式評価損（個別）

平成23年 6 月30日現在において、当社の連結子会社であるトレイダーズフィナンシャル株式会社およびトレイダーズ・プリンシパル・ファイナンス株式会社への投資額の実質価格が当社帳簿価格と比較して著しく乖離する状況になり、その財政状態及び将来の回復可能性に基づいて判断した結果、同社に対する当社投資金額をそれぞれ34百万円、9百万円、減損処理する見込みとなりました。

2. 業績予想への影響について

本日付、開示しております第1四半期決算短信における第2四半期連結・個別累計期間および連結・個別通期の業績予想につきましては、上記の特別損失の計上額に基づき検討しました結果、変更すべき影響はないと判断しております。

以 上